

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎901教室
担当教員	木下 亜子	実務経験とその関連資格	臨床心理士、公認心理師。現在、大阪府チーフスクールカウンセラー。児童相談所にて10年以上勤務。各種心理検査・カウンセリングなど延べ八千件。			
《授業科目における学習内容》 ・様々な分野の心理学の基礎を学ぶ。 ・医療に携わる者として、クライアントの心の動きや感情の動きなど精神面について学ぶ重要性を学ぶ。 ・自己理解のきっかけとして、性格検査などの実習を行う。・授業内での小テストを実施することで、知識の定着をはかる。 ・カウンセリング技法の基礎を学び、クライアント理解につなげる。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験(小テスト・提出物含む) 70% 出席点 20% 平常点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 鹿取廣人「心理学」東京大学出版会、第5版補訂版、2020 参考図書「図解雑学」心理学(2006)、心理学入門(2000)、フロイトの精神分析(2004)、人間関係の心理学(2002)						
《授業外における学習方法》 参考図書、まとめプリント、予習						
《履修に当たっての留意点》 小テストの時期について、授業内で説明します。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理学について、これから学ぶ内容を理解できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	図と地、運動知覚について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	図と地、運動知覚			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	記憶について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	記憶			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	記憶について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	記憶			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	防衛機制について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	防衛機制			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	防衛機制について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	防衛機制		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	欲求、葛藤について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	欲求、葛藤		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	技能・練習の効果について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	技能・練習の効果		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	条件付けについて理解し、説明できるかの確認。	教科書、配付プリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	条件付け		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	条件付けについて理解し、説明できるかの確認。	教科書、配付プリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	条件付け		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	心理検査について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	
		各コマにおける授業予定	心理検査		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	性格検査について理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	性格検査		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	自己分析を通じて、自己を理解する	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	自己分析		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	自己分析を通じて、自己を理解する	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	自己分析		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	現在までの学習すべてにおいて理解し、説明できること。	教科書、配付プリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	まとめ		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎901教室
担当教員	木下 亜子	実務経験とその関連資格	臨床心理士、公認心理師。現在、大阪府チーフスクールカウンセラー。児童相談所にて10年以上勤務。各種心理検査・カウンセリングなど延べ八千件。			
《授業科目における学習内容》 ・様々な分野の心理学の基礎を学ぶ。 ・医療に携わる者として、クライアントの心の動きや感情の動きなど精神面について学ぶ重要性を学ぶ。 ・自己理解のきっかけとして、性格検査などの実習を行う。・授業内での小テストを実施することで、知識の定着をはかる。 ・カウンセリング技法の基礎を学び、クライアント理解につなげる。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験(小テスト・提出物含む) 70% 出席点 20% 平常点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 鹿取廣人「心理学」東京大学出版会、第5版補訂版、2020 参考図書「図解雑学」心理学(2006)、心理学入門(2000)、フロイトの精神分析(2004)、人間関係の心理学(2002)						
《授業外における学習方法》 参考図書、まとめプリント、予習						
《履修に当たっての留意点》 小テストの時期について、授業内で説明します。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	復習	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	復習			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害の基礎について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	発達障害 自閉スペクトラム症			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害の基礎について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	発達障害 ADHD			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	知能検査について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	知能検査			
第20回	実習形式	授業を通じての到達目標	知能検査を実際に体験し、理解する	配布プリント	まとめプリント	
		各コマにおける授業予定	知能検査 WAIS WISC			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	精神疾患 統合失調症、不安障害		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	精神疾患 気分障害 その他		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	虐待について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	虐待		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング理論について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	カウンセリング技法 精神分析など		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング理論について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	カウンセリング理論 認知行動療法など		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング理論について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	カウンセリング理論 クライアント中心療法		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング技法について理解できる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	カウンセリング技法		
第28回	実習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング技法を用いることができる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	カウンセリング技法 実習		
第29回	実習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング技法を用いることができる	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	カウンセリング技法 実習		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	総復習	教科書、配布プリント、まとめプリント	まとめプリント
		各コマにおける授業予定	総復習		